

日本鑄造工学会東海支部若手鑄造エンジニア懇話会

第8回 YFE 技術講習会 終了報告

平成 29 年 2 月 17 日(金) 13:30~16:50、名古屋駅前イノベーションハブ会議室にて第 8 回 YFE 技術講習会を開催した。当日の参加者は講師を含め 29 名であった。

はじめに、東海支部若手鑄造エンジニア (YFE) 懇話会 山田実 懇話会長より開催の挨拶を行い、その後以下 3 件の講習を実施した。

講習内容

1. 「鑄造における光学式非接触測定の活用例」

丸紅情報システムズ株式会社 加藤 滉也 様
山本 彰子 様

2. 「マルチカメラによる全数×全項目インライン 検査システムのご提案」

株式会社ミットヨ 石田 秀次 様

3. 「FLOW-3D 個別要素法モジュール(FLOW DEM) を使用した鑄造解析への適用」

株式会社フローサイエンスジャパン 代表取締役 丸湾 ラエド 様



図 1 講習風景 (1)

講習 1 では、非接触光学式 3 次元測定機の測定原理の説明に始まり、実機での測定デモも交えながら、鑄造分野における最新の活用事例紹介、自動測定や動的ひずみ測定等、幅広く紹介して頂いた。また、休憩時には実機を囲み、参加者との質疑応答も活発に行う事が出来た。

講習 2 では、インラインで高速に 100%全数検査が可能な検査システムで、欧州では既に実績のあるマルチカメラによる測定&分析技術の紹介がされた。工程能力の見える化、トレーサビリティの確保が可能となり、現状は車体部品向けではあるが、鑄造品でも将来的には活用できるのではと思われた。



図 2 講習風景 (2)

講習 3 では、近年注目度が高い粒子法 (DEM) の解析事例を紹介頂いた。少し難解な部分もあったが、従来では表現が不可能であった物理現象も解析出来るようになり、解析技術の進歩を感じて頂けたと思われる。

技術講習会終了後の情報交換会には 17 名参加頂き、参加者同士や講師陣も含め、今後の活動に繋がる非常に有意義な交流を深める場となった。



図 3 講習風景 (3)

最後に、技術講習会開催にあたり多くの方々にご支援、ご協力頂きました事を、この場を借りまして厚く御礼申し上げます。

(アイシン高丘株式会社 青山 佳照)